令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

課名	水道課	事業No.	368
会計	水道事業会計		
事業区分	政策	実施区分	継続
開始		終了	

事務事業名	簡易水道事業

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画			
	分野別計画		飯田市水道ビジョン	
			飯田市水道事業経営戦略	
	法令・例規等		水道法第２条	
			水道法第４条	
			水道法第５条	

事業目的		
	対象	簡易水道事業
	意図	飯田市の簡易水道利用者が安心して水道水を利用できるよう、水道施設の整備をすすめ、適切に施設の維持・管理を行う。

2 事業内容

1年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	・遠山簡易水道事業変更認可（H30年度）に基づき、クリプト対策事業として上中郷地区へ膜ろ過施設を導入しました。	上中郷ろ過施設整備事業	19,921
		その他の経費	179,061

活動指標	指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	令和元年度 計画	令和元年度 実績	令和2年度 計画	令和2年度 実績
	水道水の安定供給のために整備した施設	箇所			1	1	1	1		

1年度決算(千円)				特定財源内訳及び補足事項
	予算額		205,300	
	決算額		198,982	(地)簡易水道(充当率50%)、過疎対策(充当率50%)
	財源の状況	国庫支出金	0	(そ)一般会計繰入金
		県支出金	0	
		地方債	19,000	
		その他	71,422	
		一般財源	108,560	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	71	4	0	0	0	0	136,800	132,348	簡易水道事業費用
2	71	8	0	0	0	0	68,500	66,634	簡易水道事業資本的支出
3									
4									
5									
6									
7									

振返り課題認識	水道法に適合した水質の確保、老朽化した施設更新、施設の維持管理が課題です。
上記の課題解決のための有効策	遠山簡易水道事業変更認可（H30年度）に基づいた施設更新、連絡管による配水区域の統合といった事業効率化が必要です。
次年度に向けての取り組み	飯田市水道事業経営戦略に基づき、事業の適切な進行管理を行います。